

2019年度藻類談話会のお知らせ

「藻類談話会」は藻類を研究材料とする幅広い分野の研究者の集まりで、西日本を中心に講演会や研究交流を行っています。これまでの談話会の講演内容は、藻類談話会ホームページ (<http://www.research.kobe-u.ac.jp/rcis-kurcis/danwakai/index.html>) でご覧いただけます。今年度は以下の講演を企画しています。ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

日時：2019年11月9日(土) 13:00-17:00

場所：奈良女子大学 生環系 D 棟 1 階 D120 教室 (奈良市北魚屋西町)

講演 (敬称略)

秋田 晋吾 (神戸大・内海域)：褐藻アントクメの生態と集団遺伝的特徴

Ni Ni Win (九大・理学研究院)：One of only two calcareous genera in brown algae, *Padina*: new insights into global species diversity and geographical species distribution pattern

浜地 貴志 (京大院・理)：精子と卵の起源を辿るボルボックス系列緑藻の進化発生学

程木 義邦 (京大・生態研)：琵琶湖における *Micrasterias hardyi* の長期変動と遺伝的多様性

参加費：300円。談話会終了後、大学会館1階生協食堂で懇親会を行います(会費：一般4,000円、学生2,000円)。談話会および懇親会の参加希望者は10月30日(水)までに電子メールかファックスで下記の宛先へお申し込みください(当日参加も可)。

会場への交通：近鉄奈良駅(5番出口)から北へ徒歩5分、南門は12時から18時まで開いています。

アクセスマップ <http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/intro/access/map/index.html>

キャンパスマップ <http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/intro/access/campusmap/index.html>

参加申込み・問い合わせ先

京都大学大学院人間・環境学研究科 幡野恭子
〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

FAX: 075-753-2957 e-mail: sourui_danwakai@yahoo.co.jp



海藻の切手

意外なことに最近まで日本には海藻が描かれた切手がなかった。筆者が知る限り、淡水藻に1956年から発行されたマリモの切手(55円)があるだけで、海藻が日本の切手に登場したことはこれまで皆無であった。平成末期になって3枚の海藻切手が発行されていたので報告したい。1. オリジナルフレーム切手『利尻富士の四季』(2015年5月11日、日本郵便株式会社北海道支社が発行。82円×10枚組)のなかの1枚「夏～コンブの干し場より」。リシリコンブの写真が使われている(左)。2. 特殊切手『日デンマーク外交関係樹立150周年』(2017年5月2日、日本郵便株式会社発行。82円×10枚組)の1枚。アンデルセン童話「人魚姫」の絵柄のなかにミル(海綿動物の可能性もあり)とコンブラしきシルエットがみられる(中央)。3. 特殊切手『伝統色シリーズ第2集』(2019年3月6日、日本郵便株式会社発行。62円×10枚組)の1枚「海松色」。ミルが元になった海松文様が描かれている(右)。なお、中国で1992年にマコンブの切手(80分)が発行されている。(北山)



2 cm